

YAKITORILL 炭火

Produced by **GUARDNER**

取扱説明書



このたびは、お買い上げいただき誠にありがとうございます。
この取扱説明書は大切に保管してください。

FOR USE IN JAPAN ONLY

本製品は日本国内専用です
日本国外では使用・保証・修理ができません

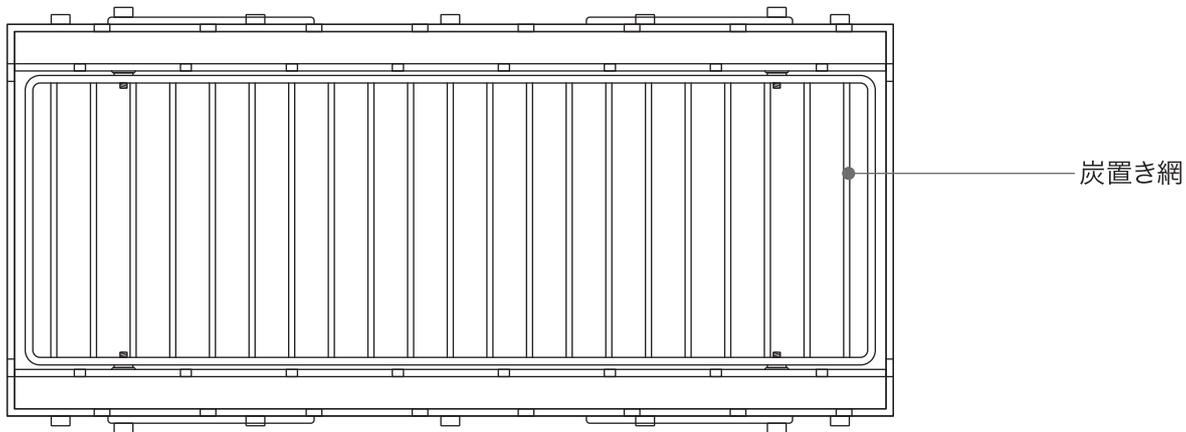
特許出願中

「注意」「禁止」の項目をよくお読みいただき、正しくお使いください。
人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

目次

各部名称・仕様	2
安全上のご注意／ご使用前に／使用手順	3
焼き鳥の串の掛け方と焼き方	4
使用後のお手入れ／保管方法	5
注意・禁止事項 [使用前]	6
注意・禁止事項 [使用中]	7
注意・禁止事項 [使用後]	8
付属品 [2way耐火バッグ]	9
注意・禁止事項 [付属品]	10
よくあるお問い合わせ	11
免責／保証・アフターサービス	12
保証内容／ご相談窓口	13

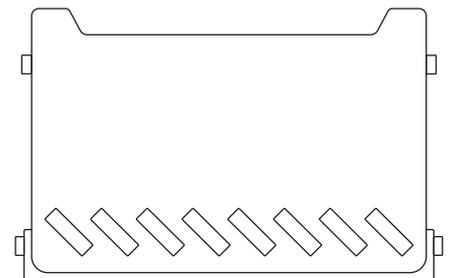
[本体 上面]



[本体 正面(スタンド閉)]



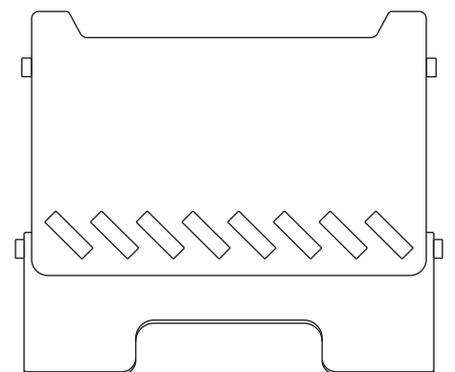
[本体 側面(スタンド閉)]



[本体 正面(スタンド開)]



[本体 側面(スタンド開)]



サイズ 130×300×93mm [スタンド開]130×300×123mm

重量 2150g 材質 SUS304

- 製品改良のために、外観および仕様・価格等を予告なく変更する場合があります。
- 製品の分解・改造禁止…製品の性能が損なわれてしまう恐れがあります。

安全上の注意

ご使用前に、「安全上の注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。この取扱説明書に記載の注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。



注意

注意を示す表示



禁止

禁止を示すの表示

ご使用前に

1 包装材料から取り出す

本体内部を水拭きし、各パーツを水洗いし十分に乾いた状態で使用してください。

- ✔ 使用時には、必ず全ての包装材料を取り除いてください。

2 パーツの破損・溶接外れなどがないかチェックする

- ✔ 破損が見つかった場合は使用を中止し、ただちに YAKITORiLL サポートセンター (P.13) にお電話ください。

3 耐火グローブを着用して使用する

4 消火用の水をバケツなどに入れておく

使用手順

1 耐火バッグを開く

- ✔ 耐火バッグは持ち運び可能で、耐火シートとしてご使用いただけます。カラビナ等の金具でケガをしないように気をつけてください。

2 本体をセットする

- ✔ スタンドを立て、耐火バッグの印に合わせてセットしてください。

3 バーナーで炭を焼く

- ✔ 推奨する炭は「オガ炭」です。炭のサイズは 4~6cm をご使用ください。

4 串かけに、焼き鳥の串を掛けて焼く

- ✔ 生肉を焼く場合、肉厚の違いで焼き上がるまでに多少の時間がかかる場合があります。
- ✔ 「調理済み」の焼き鳥を、焼き直しても美味しくお召し上がりいただけます。

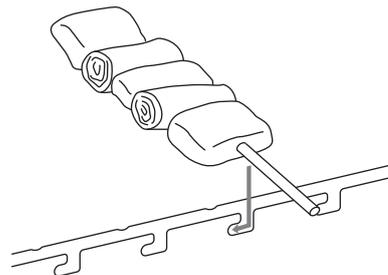
5 十分に冷ましたことを確認し、片付ける

- ✔ 十分に冷ましたことを確認して炭の処理を行ってください。本体は耐火バッグでそのまま持ち運ぶことができます。

1 焼き鳥を串掛けに掛ける

焼き鳥は、右図のように掛けることができます。

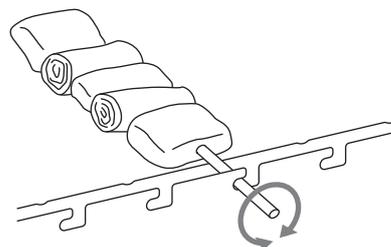
- ✔ 串の丸径は 2.5 mm～3 mm、長さは 18cm が推奨です。
- ✔ 四角い形の串や丸径が 3mm 以上の串は掛ける事が出来ない場合があります。
また、15cm 串の場合は持ち手が短いためヤケドするおそれがあります。
- ✔ 幅の広い食材を焼く場合は、間隔をあけてご使用ください。



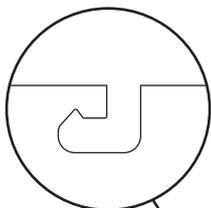
2 焼き鳥の片面を焼き、串をまわす

焼き鳥の焼き方は、最初片面を焼き、焼き目がついたら串を回してもう片面を焼き、両面に焼き目がついたら調理完了です。

- ✔ 調理前の焼き鳥の温度、肉厚等で調理時間は変わります。



POINT

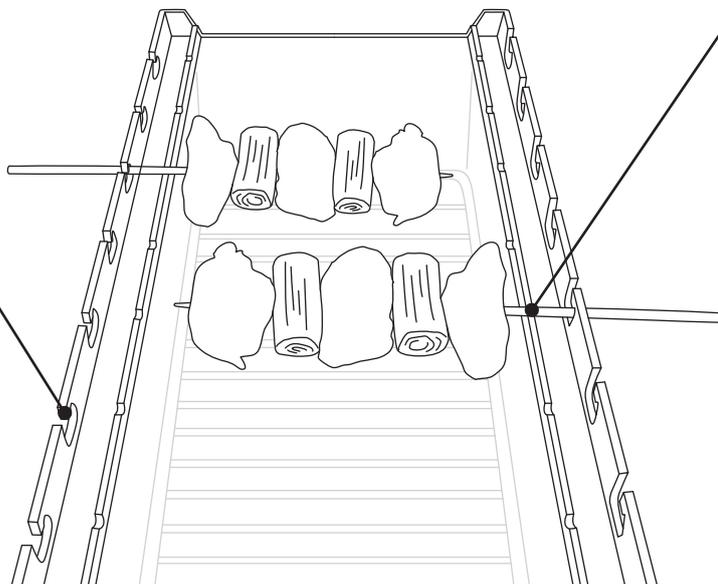


[串ロック]

串を固定する独自機構により串が宙に浮いた状態でロックできます。対面で焼くことも可能です。

[串ガード]

串を手元に引くことで、串の根元と本体のフチの間隙がなくなり、串の根元が燃えるのを防ぐことができます。



使用後のお手入れ

- お手入れは本体や各部が冷めたことを確認した後に行ってください。
- 本体はよく絞ったふきんで汚れを拭き取ってください。汚れが取れにくいときは、薄めた台所用中性洗剤をつけた柔らかい布で拭き、乾いた布などでしっかり拭き取ってください。
- 炭などがこびりついたときは、台所用中性洗剤をつけたタワシや硬いブラシを使用してください。過度な力は傷がついてしまいますので、お気をつけください。
- 乾燥後は涼しい場所で保管してください。
- サビ予防のために、水気を取り除き乾燥した状態で保管してください。
- シンナーやベンジンなどの有機溶剤は使用しないでください。
- 金属という素材は硬くて強い一面、年月と共に変色する性質があります。使用に伴い、自然に変色していきます。使い込んでいただくことによる、素材特有の変化をお楽しみください。

保管方法

- 直射日光の当たらない風通しの良い場所で保管してください。雨がかかる場所や、過度に湿気のある場所に本製品をおかないでください。
- 本製品を風雨や直射日光が当たる屋外で長時間設置しないでください。変形・破損など、その他の不具合が起こる恐れがあります。
- 収納した状態で重いものを乗せないでください。変形し、組み立てができなくなることがあります。
- お子様の手の届かないところに保管してください。

注意・禁止事項 [使用前]



注意

使用時は毎回必ず点検を行う



禁止

肩より高い位置に設置しない



注意

不安定な場所で使用しない



禁止

不安定な場所や、熱に弱い敷物の上、火の近く、燃えやすい物の近く、すべりやすい場所では使用しない



注意

室内やテント内では絶対に使用しない

使用中の本体の熱気による引火で火災につながる恐れがあり大変危険です。



禁止

コンロやストーブ、電子レンジの近くなど熱の影響を受ける場所に設置しない
火災の原因となります。



注意

組み立て・分解・着火・消火・調理・お手入れ・片付けの際は、耐火グローブなどを着用し、やけどや鋭利な部分でのケガなどに注意する



注意

水をくんだバケツをそばにおくなど、すぐに消火できる準備をした上で使用する
万が一火の粉が飛んだり、近くのものに引火した際に火災の延焼を防ぐことができます。



注意

強風・暴風雨・落雷などの危険な状況下で組み立てや設置をしない

製品が転倒し、火災等の思わぬ事故につながる恐れがあり大変危険です。



注意

異常、故障時には直ちに使用を中止する

ケガ・火災の原因となります。使用を中止し、サポートセンター(P.13)へご連絡ください。



注意

ジェル状の着火剤を使用する場合、ジェルが本体底に落ちないようにする



注意

着火後は顔や衣類等の燃えやすいものを近づけない

ヤケドや引火・火災の原因となる恐れがあります。



注意

スプレー缶、カセットボンベなどの高圧容器等を本体の周囲に置かない

熱で缶の中の圧力が上がり、爆発する恐れがあります。

注意・禁止事項 [使用中]



使用中に本体のそばから離れない

注意

火の粉が飛んだり、マキが落ちたりして火災の原因となる恐れがあり大変危険です。



本体内に炭を入れ過ぎない

注意

本製品は燃焼効率が高く、炭を入れすぎると予想以上に燃焼し、思わぬ事故につながる恐れがあります。



本製品を使用する際は安全のため必ず不燃性で断熱効果のある手袋や耐火グローブを着用する

注意



組み立て時や収納時には、本製品に無理な力を加えない

注意

破損の原因となる場合があります。また、破損したパーツで怪我をしてしまう恐れがあり大変危険です。



使用中には本製品を移動させない

注意

転倒等でヤケドやケガの恐れがあります。



空気孔をふさがない

注意

燃焼室に空気を送ることが出来ず、燃焼が促進されません。



使用の際は一酸化炭素警報装置などを設置し、警報がなった際はただちに一酸化炭素中毒防止のために必要な全ての処理を行う

注意

一酸化炭素を含んだ煙を吸引すると、健康に危険を及ぼす恐れがあります。



スタンドを開閉するときは、指や手を挟まないようにする

注意



ガソリン・軽油・灯油またはオイル等を使用しない

注意

引火し、火災の原因となる恐れがあり大変危険です。



脚を折りたたんだまま使用しない

禁止



パラフィン加工や塗装・染色・加圧加工された木材や、合板、流木やゴミを燃料にしない

注意



小さなお子様の付近で本製品を使用する際、本製品のあらゆる部分に触れないよう、保護・監督を徹底し、本製品の付近で絶対に遊ばせない

禁止

思わぬ事故につながる恐れがあり、大変危険です。



樹液の多い木材や湿った木材を使用しない

注意

過度の火花の原因をなる場合があります。



直火(ガス台など)や電気ヒーターなどの上に乗せない

禁止



燃焼中や消火直後は本体およびテーブルが非常に高温になるため、手を触れない

注意

ヤケドやケガの恐れがあります。



本体の上にものを置かない

禁止



テント付近で本体を使用する際は、テント内部に煙が入らないように風向きや設置場所に注意する

注意

一酸化炭素中毒になる恐れがあり大変危険です。



ぶついたり、落としたりして強い衝撃を与えない

禁止



就寝前には必ず消火し、就寝時には必ず鎮火を確認する

注意

火の不始末は就寝中の火災や一酸化炭素中毒につながる可能性があります。



使用中や、使用後しばらくは、本体の高温部に触れない

禁止



取扱説明書や当社が推奨する調理方法以外の目的で使

禁止

火災の原因となります。



テーブルの最大静止耐荷重量は 10kg

禁止

耐荷重量は測定値であり、保証値ではありません。
積載重量を超える物を乗せないでください。



必要以上の時間で加熱しない

禁止



焚火や火気類の使用が禁止されている場所

禁止

公園や河川敷などの公用地やキャンプ場などの管理地で使用する場合は、各自治体や管理者に確認してください。



水等をかけて本製品を急冷しない

禁止

水蒸気によるヤケドやケガの恐れがあります。
製品が変形する恐れがあります。

注意・禁止事項 [使用後]



注意

本体内部に汚れやくずが残ったまま使用すると火災・発火・発煙の原因となるため、常にきれいに保つ



注意

使用後はこまめに本体を掃除する

蓄積した燃焼物が原因で、不完全燃焼や火災等が発生する恐れがあります。



注意

使用後の灰は紙袋やビニール袋に入れない

火が残っている可能性があり、火災につながる恐れがあります。

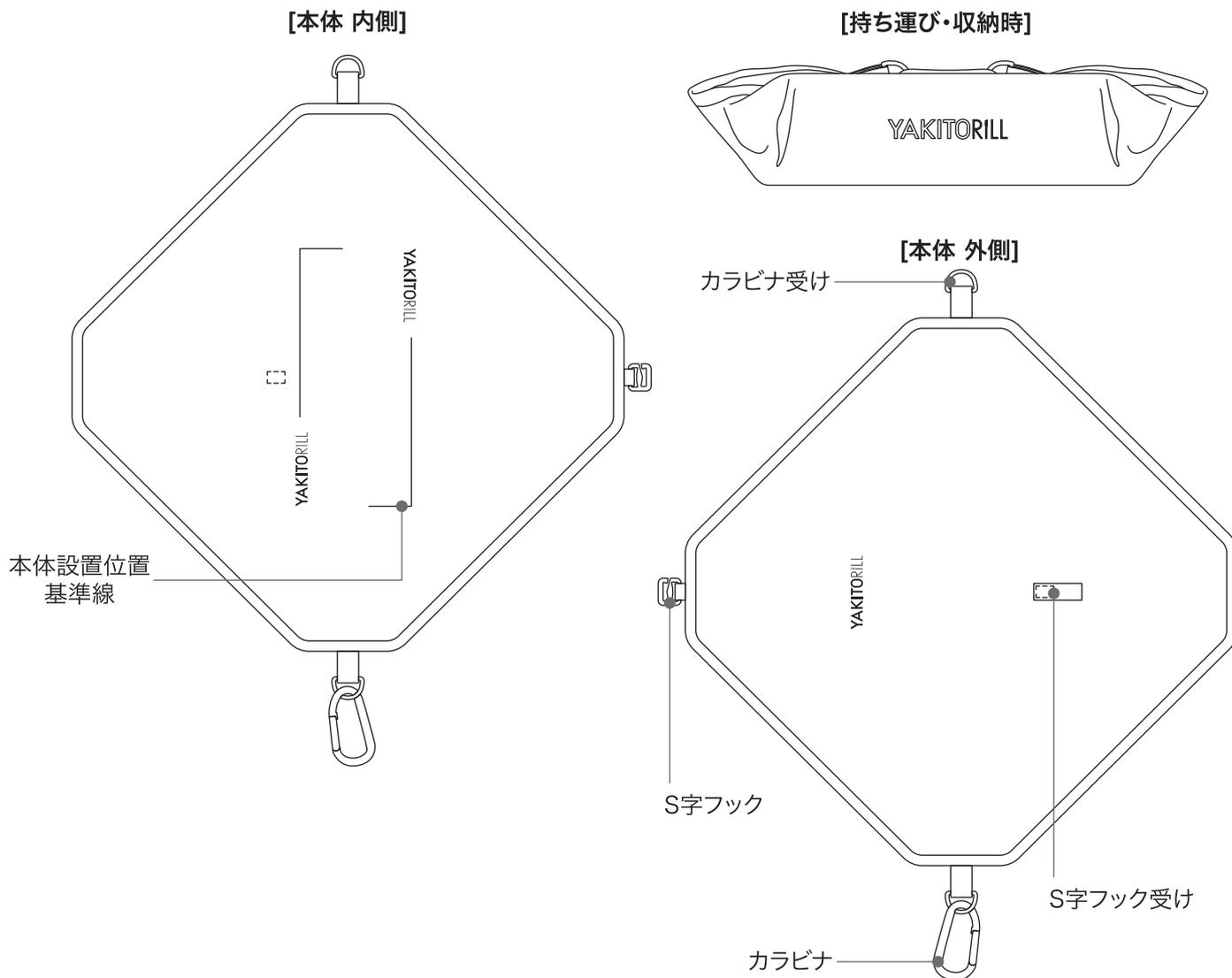


禁止

食器洗浄機を使用しない

変形、変色、腐食の原因となります。

付属品 [2way耐火バッグ]



サイズ 520×520×0.8mm 重量 240g 材質 ガラス繊維(シリコンコーティング)

耐熱温度 裏面ガラス繊維布:550°C、表面シリコンコーティング:260°C

- 製品改良のために、外観および仕様・価格等を予告なく変更する場合があります。
- 製品の分解・改造禁止…製品の性能が損なわれてしまう恐れがあります。

使用後のお手入れと保管方法

- 使用後は汚れを落とし、完全に乾燥させてください。濡れたまま保管すると、色移りやカビ、腐食・劣化の原因となります。汚れを落とす場合は、固く絞った布で拭き取り、完全に乾燥させてください。
※シンナーやベンジンなどの有機溶剤は、色落ちや変色などの原因となるので、使用しないでください。
- 高温多湿を避け、直射日光の当たらない風通しの良い場所に保管してください。保管方法を誤ってしまうと、色移りやカビ、腐食・劣化の原因となります。
- お子様の手の届かないところに保管してください。
- 廃棄方法はお住まいの自治体の収集方法にしたがってください。



注意

使用前に製品の不具合がないかを確認する



注意

使用直後のシートを素手で触らない

シートやパーツが非常に熱くなっているため、時間を置いてから取り扱ってください。



注意

異常、故障時には直ちに使用を中止する

ケガ・火災の原因となります。使用を中止し、サポートセンター(P.13)へご連絡ください。



注意

燃えカスや炭が落下した場合、トンクなどを使用し、すぐに取り除く



注意

耐熱温度を超えない範囲で使用する



注意

カラビナ等の金具で指を挟んで怪我をしないように注意する



注意

取り扱い時は必ず耐火グローブを使用する



注意

布部分は耐熱効果がないため注意する



注意

使用後は本製品や周りの消化を確認する



禁止

直火での使用はしない



注意

使用前・使用後は台所用中性洗剤などで洗淨する



禁止

食器洗淨機は使用はしない



注意

熱源が直接触れる場合、本体などとの接触によって跡が残る場合がある



禁止

炎色反応系の粉末を使用しない



注意

角や端で怪我をしないよう注意する



禁止

鋭利なものシートの上に乗せない



注意

使用によりシートが変色することがある

※本製品は難燃シートであり、断熱シートではありません。

※本製品の使用により発生した周辺物への破損等につきまして、当社は一切の責任を負いません。



注意

小さなお子様に設営・収納をさせない

よくある問い合わせ

質問	回答
串がうまく引っかからない	串を斜め上に傾けた状態で引っかけてください。取り出す際も少し斜め上に傾けるとスムーズにです。
串の長さは 15cm と 18cm はどちらを買えばいいか	串の長さは両方使えますが、安全上の観点から 18cm を推奨しております。
串は燃えませんか？	串ガードで串部分を守るため、串を奥に出しすぎない限り燃えにくい構造になっております。
溝部分は どうやって洗ったらいいですか？	隙間が狭いので、幅の狭い歯ブラシがおすすめです。
錆びますか？	錆びにくい材質を使用しておりますが、ご利用方法や保管方法によっては錆が生じる場合がございます。錆が発生した場合は、都度オイルを塗布していただく等のメンテナンスを行っていただき、素材感や変化していく過程をお楽しみいただけますと幸いです。
焼き鳥以外にも焼けますか？	はい。焼き鳥をはじめ、海鮮や野菜など幅広い食材にご使用いただけます。
炭のおすすめはありますか？	炭の種類は、「オガ炭」を推奨しております。香りを楽しみたい方は「備長炭」をご使用ください。炭火の厚みは 4 ～ 6 cm を推奨しております。
耐火バッグは何度まで耐熱効果がありますか？	260°まで耐熱効果を持っております。熱源が直接接触すると燃える可能性がありますので、ご注意ください。

免責

本製品を正しくご使用いただけない場合、本書の安全上の注意事項を遵守いただけない場合、ガードナー株式会社および販売店のいずれも、その使用にかかる一切の責任または義務を負いません。本製品は、予告なしに外観・仕様を変更する場合がございます。

保証・アフターサービス

修理に関するご相談ならびにお取り扱い・お手入れに関するご不明点は、YAKITORiLL サポートセンターまでご連絡ください。

保証期間は、お買い上げから1年です。

保証内容は、必ず目を通してください。

商品到着日から保証期間かつ保証内容の範囲内である事が確認できる場合に限り、無償で交換いたします。

初期不良は、商品到着時から14日間まで返品・交換いたします。

ただし、未使用品に限ります。

保証内容

個人情報のお取り扱いについて

1. お客様の個人情報をお客様の対応や確認時に利用し、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
2. 次の場合を除き、弊社以外の第三者に個人情報を提供することはありません。
 - ◎修理やその確認業務、輸配送を委託する場合。
 - ◎法令の定める規定に基づく場合。

この保証書は保証期間中に取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合にのみ有効です。

1. 保証期間内でも以下に該当する場合は、保証の対象外とし、当社は一切の責任を負いません。
交換対応時に有料対応となる場合がございます。ご了承ください。
 - ◎取扱説明書に従わない使用状態(海外における使用を含む)に起因する故障または損傷。
 - ◎使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 - ◎お買い上げ後の取り付け場所の移動、落下、引っ越し、輸送などによる故障または損傷。
 - ◎火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変ならびに公害や塩害、異常電圧、その他の外部要因による故障または損傷。
 - ◎極端な高温、低温、多湿、埃の多い場所などで使用された場合の故障または損傷。
 - ◎本機のご購入を証明するレシート・明細書等の証明書が無く、本機のお買い上げ日、お客様名、販売サイトが確認できない場合あるいは 字句を書き換えられた場合。
 - ◎付属品や消耗品などの場合(ただし、損害が材質上または製造上の瑕疵により生じた場合はこの限りではありません)。
 - ◎表面的な損傷の場合(かすり傷、へこみなどを含まず)。
 - ◎高温多湿の場所など保存上の不備、経年劣化、自然消耗による瑕疵の場合。
 - ◎故障原因について虚偽の申告がなされた場合。
2. 保証期間内でも商品をサポート窓口へ送付された場合の送料は、お客様のご負担となります。
3. 故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合があります。
4. 修理に際して再生部品、代替部品を使用する場合があります。また、修理により交換した部品は弊社が任意に回収のうえ適切に処理、処分させていただきます。
5. 本書に基づく無償修理は一度までの適応となります。
6. 故障によりお買い上げの製品を使用できなかったことによる損害については補償いたしません。

上記保証内容に該当するお客様は、YAKITORiLL サポートセンターまでお電話ください。

ご相談窓口

YAKITORiLL サポートセンター

 **0120-218-811**

受付時間 / 09:00-17:00(日祝日は除く)
通話料無料でご利用いただけます。

特許出願中

ガードナー株式会社
〒813-0042 福岡市舞松原2丁目10-7
<https://guardner.jp/>



YAKITORILL

Produced by
GUARDNER